

# 関東森林管理局入札等監視委員会審議概要

(ホームページ掲載日:平成 25年12月25日)

開催日及び場所		平成25年11月29日(金) 関東森林管理局 2階小会議室				
委員		紺 正行(委員長・弁護士) 大泉 寛(税理士)				
審議対象期間		平成25年7月1日～9月30日				
審議対象案件		268 件	うち、1者応札案件 111 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件			
抽出案件		10 件 (抽出率 3.7%)	うち、1者応札案件 5 件 (抽出率 4.5%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件 (抽出率 0.0%)			
抽出案件内訳	工事	一般競争		2 件	うち 1者応札 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件	
		指名競争	公募型指名競争		該当なし	
			工事希望型競争		該当なし	
			その他の指名競争		該当なし	
	随意契約		0 件			
	業務	一般競争		2 件	うち、1者応札案件 2 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件	
		指名競争	公募型競争		該当なし	
			簡易公募型競争		該当なし	
			その他の指名競争		該当なし	
		随意契約	公募型プロポーザル		該当なし	
			簡易公募型プロポーザル		該当なし	
			標準型プロポーザル		該当なし	
	その他の随意契約		0 件			
	物品・役務等	一般競争		6 件	うち、1者応札案件 2 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件	
		指名競争		該当なし		
随意契約(企画競争・公募)		0 件				
随意契約(その他)		0 件				
(特記事項)						
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問			回答等		
	1 今回の審議案件に低入札案件がいくつか見受けられたが、品質や履行の確実性は確保されているのか。			1 条件によって低入札調査を行い契約している。また事業完了後は検査も実施している。		
	2 コンサルタント業務契約における総合評価落札方式について、技術評価の項目に「企業の実績能力信頼性」として「企業の過去2年度間の業務成績の平均点」とあるが、業務成績とはどのように評価しているのか。			2 事業終了後、各発注官署から受注者側へ成績評定結果が通知されるしくみである。成績評定には、会社としての成績評定と技術者としての成績評定の2種類があり、それぞれ異なる項目により評価を行っている。		
	3 2種類の成績評定について、評価の基準はあるのか。			3 基準がある。		

<p>委員からの意見・質問、それに対する回答等</p>	<p>4 1回目の入札から辞退者がいる案件があるが、どのように考えるか。</p> <p>5 新聞の記事で、公共工事の入札不調が多いと記載があった(群馬県内では30%が不調との記事)が、森林管理局署発注においてはどのような状況か。</p>	<p>4 総合評価落札方式での入札の場合、申し込み開始から締め切りまでにある程度期間があるため、申込をしたものの、締め切り前に受注状況等に変化があり辞退したものと考えられる。</p> <p>5 入札不調は見受けられる。技術者不足や、予定価格に対しての資材費高騰なども影響しているものとする。受注側に魅力を感じてもらえるよう発注方法を工夫する必要があると感じている。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし</p>	

関東森林管理局入札等監視委員会苦情処理会議審議概要

開催日及び場所	平成25年11月29日(金) 関東森林管理局2階小会議室			
委員	紺 正行(委員長・弁護士) 大泉 寛(税理士)			
再苦情申立概要	申立日	件名	契約方式	契約月日
	H . .			H . .
	内容等 該当なし			
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答	
委員会による意見の具申又は勧告の内容				